

2025年
冬号

編集・発行 広報委員会

はやしのはなし

Heartful & Healing Hospital ~ハートフル アンド ヒーリング ホスピタルとして~
私たちは常に優しさと思いやりの心もち、良質で信頼される医療の実践により心から癒される病院であることを目指します。



新年のご挨拶

理事長 花田 博実

新年あけましておめでとうございます。

2025年、新しい年の幕開けです。今年は、干支の「乙巳(きのとみ)」の年にあたります。乙は柔軟さと成長を、巳は生命力と再生を象徴しています。この一年が、皆様にとって新たな希望と共に、心身ともに健やかな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。昨年は、皆様からの温かなご支援とご理解に支えられ、私たちの病院事業、介護事業も着実に歩みを進めることができました。心より感謝申し上げます。世の中、テクノロジーが発達し、機械が行うサービスも増える中で、私たち人だけが、人に提供できる価値「ホスピタリティ」を大切に、日々の診療やケアに真心を込めていきたいと考えております。今年も、患者様・利用者様一人ひとりに寄り添い、優しさと思いやりをもって、質の高い医療・介護サービスを提供できるよう努めてまいります。寒さが厳しい季節が続く、インフルエンザも流行っております。どうかご自愛いただき、温かな日々をお過ごしください。皆様のご健康とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

院長 美園 俊明

皆様、明けましておめでとうございます。

今年のお正月は3か日ともに晴天に恵まれ、特に元旦は雲一つない青空に澄んだ空気、そこに桜島が噴煙を高々と吹き上げ、稀に見る新年の光景でした。こんな美しい光景を見たのはいつの事だったかなど見惚れながら、新しい年はどうなるのだろうか、私は何をしようか、目標を立てなければなどと、思い巡らす事でした。「一年の計は元旦にあり」と先人からの伝えですから。

さて、皆様は、何を計画したのでしょうか？ 私は昔から目標や計画は3つ持とうと思って実行してきました。一つは半年から1年以内に達成できる小さなもの、二つ目は3年、5年単位で達成できそうなもの、そして三つ目は運が良ければ一生の内では達成できるという大きな、しかも考えるだけで楽しくなる夢みたいな目標です。いかがですか、60年ぶりの幸運の乙巳年です。目標に向けて大きく羽ばたこうではありませんか。

狩元 悠一郎さん(厨房 調理スタッフ)

当院の厨房スタッフとして働いている狩元悠一郎さん。今回、狩元さんが所属される星ヶ峯フットボールクラブが九州代表となり、JFA全日本0-40サッカー大会に出場されたとのことで、インタビューしてみました(〃)※0-40は39歳以上(4月1日時点)

- 広報 サッカーはいつから始めたんですか？
- 狩元 ん〜小学3年の頃からなので、もう30年以上になります。小・中・高・大・社会人、実業団に入っていた時期もありました。子どもの頃は、こんなに長くするとは思ってませんでしたね(笑)
- 広報 一つのことを長く続けるって、凄いいことですね！ポジションも色々経験されたんですか？
- 狩元 ボランチが一番多かったですね。今もボランチです。
- 広報 司令塔の重要なポジションですよね。それにしても、お仕事されながらいつ練習を？
- 狩元 仕事が終わってから、夜に練習したり、土日祝の昼間ですかね。フットサルを含むと4つのチームに所属していて、参加できる時間の練習に参加してるんですよ。
- 広報 仕事終わりにスポーツ、よほど好きじゃないとできませんね…チームの雰囲気はどうですか？
- 狩元 お酒好きが多いので飲みニケーションも大事に、楽しくやっています。
- 広報 同年代の集まり、楽しそうですね！サッカーの魅力は何だと思いますか？
- 狩元 そうですね〜90分の試合中、実際にボールに触れる時間はトータル3分ぐらいしかないと言われてます。そんな中で、あの広いコート内をずっと走ってるんですよ。あまり深く考えたことないですが、楽しいから続けていられるんだと思います。
- 広報 それほど好きなんですね(〃)ところで、狩元さんは今、調理の仕事がされていますが、この仕事に就いたきっかけは何でしたか？
- 狩元 大学の時に飲食店でアルバイトをしていたことがきっかけですね。自分でイタリアンのお店を開いている時期もありました。カクテルを作ったり。区画整理でお店を閉めた後はホテルの厨房で働いてたんですが、コロナで宴会等が少なくなったことがきっかけで、この病院の厨房で働くことになりました。行事事業に力を入れてますよ！
- 広報 そんな凄いい調理人だったなんて！いつも綺麗な飾りつけがされてるのは、そんな経歴があったからなんですね！これからも美味しい料理、よろしくお願ひしますm(〃)m



はやしのスタープレイヤー

春田 優月さん(デイケア春田主任の娘さん)

高校3年生の優月(ゆづき)さん、第78回国民スポーツ大会、ソフトボール競技 少年女子の部において鹿児島県が初優勝！優月さんはその中で主将として活躍されたそうです！

- 広報 ソフトボール歴は何年ですか？
- 優月 6歳でスポーツ少年団に入った時からなので、12年ですね。その時はピッチャーでしたが、今回の大会ではDP(Designated Player: 打撃を専門に行う指名選手)でした。
- 広報 そうなんですね。小学1年生から少年団に入るの、早いですね！なぜソフトボールを？
- 優月 兄が先に始めていた影響だったんですけど、本当はバレーボールがしたかったんです(笑)
- 広報 今回の大会では主将だったとのことですが、特に意識して取り組んでいたことは何ですか？
- 優月 県の代表選手が集まって出来たチームだったので、元々ライバル高校同士の中で不安もありましたが、コミュニケーションを取ることを一番大切にして、チームの雰囲気づくりをしました。
- 広報 そうなんですね。新しく関係性を築くのは大変でしたね。一番印象に残っていることは何ですか？
- 優月 そうですね。試合では先制点を取られてピンチになった場面もありましたが、みんなで前向きにコミュニケーションを図って、最後に優勝した瞬間ですかね。
- 広報 おめでとうございます！優月さんは現在高校3年生とのことですが、将来の夢を聞いてもいいですか？
- 優月 美容師です。今までソフトボールを通して様々な方と出会う機会があり、色々な方にお世話になったので、今後は自分が恩返しとして、美容師になったら施設や病院などに出向いてカットできたら良いなと思っています。
- 広報 美容系に進むんですね。ソフトボールの道は考えましたか？
- 優月 周りはほとんどソフトボールの道に進む子が多かったのですが、私は「やりきった」と思うので、今後は自分の夢に向かって進みたいと思っています。ソフトボールをして、辛いことはかりでしたが、好きだからここまで続けてこれたんだと思います。
- 広報 素敵な夢ですね。応援しています！ところで、野外スポーツをしているのに美白ですよね。何か秘訣は？
- 優月 ありがとうございます。日焼け止めを毎日しっかり塗ってたぐらいいです(笑)



山口写真館

当院職員をやまくちが現場で撮影した季節を感じる景色やお祭りなど♪写真・感じたことを記しています。



尾八重神楽

宮崎県西都市尾八重神楽を紹介します。尾八重地区は、米良山中で数世帯が暮らす限界集落です。神楽は、郷に下った元住人やその家族により舞われています。尾八重神楽の起源は、保安二年(1121年)米良山中尾八重字湯之片を安住の地と定めた壱岐宇多守が神楽伝習所を設けて普及させたと伝えられています。



夕方の神迎から始まり、午後7時より翌日10時頃までの15時間に及ぶもので、参拾参番が舞われます。その中から今回は3つの舞をご紹介します。



- ①八番 宿神(しゆくじん)
- ②拾六番 獅子舞(ししまい)
- ③拾八番 神和(かんなぎ)

朝方の冷え込みと睡魔との闘い中、午前9時頃参拾参番 舞上(まいあげ)で最高潮に達しました。

記事 やまくち

大隅横河駅



大隅横河駅は1903年に開業した県内最古の木造駅舎で国の登録有形文化財に指定されています。地区の皆さんの協力ですいつもより大きな門松が作られました。



はやしの部署自慢

今回は医療技術部から「リハビリテーション課」の部署自慢です！

- ★理学療法士 9名
- ★作業療法士 5名
- ★言語聴覚士 3名



わたしたちリハビリテーション課は、**和やかな雰囲気**が自慢です。「ほほえみと優しい気持ちでお出迎え」させていただき、それぞれの患者様に応じたりハビリの提供ができるよう、日々研鑽に励んでいます！

入院中のリハビリだけでなく、外来リハビリ（成人・小児）も行っています。また、介護保険をお持ちの方に対するリハビリも行っており、デイケア・訪問リハビリなど、ご自宅や施設で生活されている方々への支援にも力を入れています♪



ときには当院の職員がリハビリを受けに来ることも・・・



リハビリ利用の方々がお昼寝中

がん患者リハビリテーションを始めました。このリハビリは、専門職のリハビリで、がんやがんの治療による身体への影響に対する回復力を高め、身体的・心理的な障害を軽減し、患者様の生活の質の向上を目的としています。

記事 しんむら